

広報

YAME

# やめ

【今月の主な内容】

- 子育て支援総合施設の愛称が決定しました 2～3
- 誰もが安心して生活できる地域づくりのために 4～5
- 元気なうちから介護予防 6～7
- 矢部ある記⑥ー「関西山荘巖寺」 10



## 新茶香る 八女の季節

新茶シーズンを前にした4月16日(水)、八女中央大茶園の五社神で新茶祈願祭が行われ、新茶の生育と作業の安全を祈願しました。今年は昨年よりも茶園の状況もよく良質な茶が期待できるそうです。式典後には、茶娘姿の八女津媛などが新茶を摘んでいました。(関連記事14ページ)



ふるさとへの感謝と誇りと愛着。そして、未来へ。

八女市は市制施行60周年・合併5周年を迎えました。

2014(平成26年)

No.1043

5



愛称  
決定!

# 子育て支援総合施設 やめっこ未来館

子育て支援総合施設の  
愛称が決まりました

八女市子育て支援総合施設の愛称を募集したところ、市内はもとより、全国から83人述べ151点の応募がありました。厳正なる審査の結果、市民の皆さまに親しまれ、愛され、八女の子どもたちの未来へつながるようにと「やめっこ未来館」に決定しました。その他、入賞4点が選定されました。応募いただきましたすべての皆さまに厚くお礼申し上げます。

採用作品応募者

浜田博行さん(市内在住)

命名の理由・コメント

保育と支援の子育て施設が、八女の未来へつながると思います。

やめっこ未来館は子ども  
の健やかな育成を目指します

八女市子育て支援総合施設「やめっこ未来館」が、八女市稲富の元福岡県工業技術センター材料開発研究所跡地に6月1日オープンします。「やめっこ未来館」は、市立福島保育所が移転し、併せて新しく地域子育て支援センターを開設した複合施設です。

八女市子育て支援総合施設  
「やめっこ未来館」

〒834-0047  
八女市稲富499番地  
☎24・8814  
▽福島保育所  
(☎23・0953)  
▽ファミリー・サポート・センター  
(☎23・1546)

この施設では、保育の機能と子育ての総合的な支援を行う機能を備え、それぞれの機能施設型子育てと在宅型子育てが連携し、八女市の未来を担う子どもたちの健やかな育成を目指します。また、この施設では、地域の皆さんと協働することを発信していきます。地域の皆さんのご協力をお願いします。

●福島保育所  
▽開所日 月曜日から土曜日  
※日曜、祝日および年末年始を除く。

▽開所時間 7時30分～18時30分

●地域子育て支援センター  
▽開所日 火曜日から日曜日  
※月曜、祝日および年末年始を除く。ただし、ハッピーマンデー(成人の日・海の日・敬老の日および体育の日)は開所しますが、その翌日が閉所となります。

▽開所時間 9時～17時

mayor's column

市長コラム⑧  
八女の子育て



▽昨年度から整備を進めていた「やめっこ未来館」が近くオープンを迎えます。今回の事業は、老朽化が進んでいた福島保育所の建て替えも合わせて、今後の子育て支援の充実を目的としています。▽現在も、いろいろな子育て支援事業を展開していますが、今回の拠点施設が整うことで、サービスの充実とともに利用者の利便性も向上します。また、市内の各地域にサービスを届けることができるようになります。▽子育て支援については、国の課題としても積極的に取り組まれています。保育所の整備や地域との協力、あるいは会社での働き方の見直しなど課題はさまざまありますが、もちろん地域によって、それぞれ実情は異なります。▽子育てをしやすい環境は、定住条件としても魅力的です。人情に厚く、豊かな自然が残る八女の大空間で、のびのびとした八女らしい子育てを支援していきたいと考えています。

三村 純之

## 福島保育所の保育は…



福島保育所では、保育に欠ける子どもの保育を行い、子どもの健全な心身の発達を図ります。また、家庭との緊密な連携のもとに、子どもの状況や発達過程を踏まえ、保育所における環境を通して、養護と教育を一体的に行います。

●定員 120人（0歳児から5歳児、6クラス）

●職員配置 2所長、主任保育士、保育士、給食調理員等を入所児童数に応じて配置します。

●保育 保育課程にもとづき指導計画書を作成し実施します。

●給食 給食を通じて子どもの豊かな人間性を培うことを目的に、3歳未満は完全給食、3歳以上は主食以外完全給食を実施します。また、アレルギー食について対応を行います。

●障害児保育事業 心身にしょうがいをもつ児童の保育に必要な保育士を配置し、受け入れを行います。

●園庭開放事業 毎週水曜日に園庭を開放します。

※市内の公私立保育所（園）でも、特色ある子どもの保育を実施しています。

## 一時預かり事業

一時的にご家庭での保育が困難となった場合などに、お父さまをお預かりします！



「やめっこ未来館」では、一時預かり事業を行います。一時預かり事業とは、日常生活で突発的な事情や保護者の就労や入院、育児疲れなどで、一時的にご家庭での保育が困難となった場合などにお預かりする事業です。

●対象児童 6か月以上の未就学児

●預かり日 月曜日～土曜日

●日曜、祝日および年末年始を除く

●預かり時間 9時～17時

●利用時間は、柔軟に応じます。

●利用料金 4時間以内 800円

4時間を超えて8時間まで

1600円（※給食実費180円）

●利用定員 10人

●利用申込 事前に予約が必要です。

●利用日の1か月前から3日前の間に左記へ連絡ください。

●申込・問い合わせ

▽5月末まで

子育て支援課（☎23・1351）

▽6月から

やめっこ未来館（☎24・8814）

みんなで楽しみ、考え、支えあう場を提供します！

## 子育て支援拠点事業

「やめっこ未来館」では、子育て中の親子の皆さんが子育てをしている仲間同士、みんなで楽しみ、考え、支え合っている場を提供しています。子育ては「大変！」「困った！」「思ったり、落ち込んだり、悩む前に、いつでも気軽に遊びに来てください。次のような子育てに関する相談や講座等も開催しています。

●子育て親子のための交流の場の提供と交流の促進

●子育てに関する相談、援助等

●子育てに関する情報の収集および提供

●子育て支援に関する講習等の実施

●親子遊びや絵本の読み聞かせなど職員による講座や外部講師による子育て講演会等の開催

●地域支援活動の実施

支援センターを利用しにくい地域に出向き、親子遊びを通じ育児相談や情報提供を行います。また、より支援が必要な家庭を訪問し、重点的な支援を行います。

●子育てサークルの育成と援助

## 「つどいの広場ちやちや」の事業が移転します。

6月1日から「つどいの広場ちやちや」の事業は「やめっこ未来館」に移転します。6月から共生の森では、毎週水曜日に移動サロンを行います。

## ファミリー・サポート・センター事務局が移転します。

子育てを地域で相互援助するお手伝いをしていくファミリー・サポート・センター事務局が、6月1日から「やめっこ未来館」に移転します。会員登録などは、やめっこ未来館内事務局で行いますのでよろしくお願ひします。

●問い合わせ ☎23・1546

## 「子育てなんでも相談」

乳幼児の子育てに対する不安や悩みを、お気軽にご相談ください。「やめっこ未来館」への来館による相談や電話・メールなどでも相談を受け付けます。

●専用電話番号

090・4776・3155

●メールアドレス

kodomomiraiyame@docomo.ne.jp

## 市内の子育て支援拠点施設

「やめっこ未来館」を含めた子育て支援拠点施設の開所日はそれぞれ違います。毎月15日号の広報紙に子育て支援掲示板を掲載していますので、ご覧ください。

●子育て支援センター「きらきら」

（立花町）☎24・9090

●子育て支援施設「トウインクル」

（星野村）☎090・3320・2196

●子育て支援施設チャイルドルーム「ピ

コロ」（黒木町）☎42・3301



八女市民生委員児童委員連絡協議会の役員の皆さん

### 民生委員・児童委員とは

民生委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、全国で23万人、八女市では202人が各担当区域（おおむね行政区ごと）で活動しています。また、民生委員は、児童福祉法に定める児童委員を兼ねています。

民生委員には給与は支給

5月12日は、民生委員児童委員の日。制度創設97年

# 誰もが安心して

# 生活でききる

# 地域づくりのために。

5/12 ~ 18  
活動強化週間

心配ごと、悩みごと、ひとりで抱えていませんか？

あなたの身近な相談相手、民生委員児童委員・主任児童委員が生活上のさまざまな相談に応じて、関係機関へのつなぎ役になります。あなたの秘密は固く守られます。

労働大臣から委嘱されます。

### 民生委員の仕事は

されません。地域住民の立場に立って、地域福祉を担うボランティアとして活動しているもので、任期は3年（再任可）です。

人格識見高く、広く社会の実情に通じ、社会福祉の増進に熱意のある人など民生委員法に規定された要件を満たす人が、八女市民生委員推薦会委員長および八女市長から福岡県知事・厚生労働大臣に推薦され、厚生

な支援が受けられるよう、市役所や地域の専門機関とのつなぎ役になります。

民生委員・児童委員には

法に基づく守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。

### 主任児童委員とは

民生委員の中でも、子どもや子育てに関する支援を専門に担当するのが主任児童委員です。八女市では、

データでみる  
民生委員・児童委員活動

平成24年度「民生委員・児童委員の1人あたりの年間活動件数(全国平均)」

(厚生労働省)

活動の区分	民生委員児童委員全体	うち主任児童委員
①訪問・連絡活動回数（高齢者・しょうがい者・子育て家庭への訪問・連絡など）	165.3回	30.1回
②相談・支援件数（直接相談・団体と協力しての支援）	31.2件	27.5件
③相談・支援以外の活動件数（サロン・地域活動・学校行事等への参加、行政からの調査依頼）	115.9件	101.6件
④連絡調整回数（委員相互・行政・社協・学校などへの連絡）	70.3回	91.1回
⑤年間の活動日数（委員が活動を行った実日数）	132.1日	114.3日



## 人間関係づくりの難しさと重要性をいつも感じています

八女市民生委員児童委員連絡協議会

会長 伊藤正雄さん

### ●民生委員にはいつ、どのようなきっかけで？

平成13年12月1日に委嘱を受けて13年目になります。それまで、行政区長や公民館分館長を経験していただいたので「地域の実情を知っている」と地元から推薦をいただき、「地域のお役に立てれば」との思いでお引き受けしました。

### ●民生委員活動や、やりがいについてお聞かせください

民生委員活動は、一人でできるものではありません。普段から区長会、地域の団体や人々、学校等との良好な関係をつくっておく必要があります。例えば、黒木では民生委員の補佐的な役割を担う福祉委員制度があります。九州北部豪雨災害時には、自ら被災した民生委員もいたため、福祉委員がきめ細やかに被災者宅をまわって、避難所に誘導してもらい大変助かりました。災害では地域の絆を再確認することができました。

さまざまな人々に支えられて民生委員活動ができています。そういう意味で、民生委員活動では人間関係をつくるのが非常に大切です。

また、相談者が自分をさらけ出して悩みを打ち明けてくれたときは、信頼していただいたという喜びと感激で胸がいっぱいになります。そんなやりがいを感じるためにも、普段から誠心誠意、責任を持って対応しています。うわべだけの信頼関係ではなく、誰にも話せないようなことを話してもらう人間関係づくり。その難しさと重要性をいつも感じています。

### ●八女市民児協会長としての抱負をお聞かせください

少子高齢化が進み、福祉に係る問題は複雑多様化し、民生委員だけではとても対応しきれない問題もたくさんあります。例えば福祉委員制度の拡充等、複数で問題にあたる民生委員のサポート体制、システムをつくっていきたくと考えています。また、民生委員は認知度がまだ低く、しかし責任のある仕事のため、なり手がなかなか見つからないという現状もあります。202人の民生委員児童委員が少しでも活動しやすく、やりがいを感じられるような支援やご協力、場づくりを行政や市内の各地域の皆さまにぜひお願いしたいです。



八女市民生委員児童委員連絡協議会  
[事務局] 福祉課 (☎24・8030)

市内13校区に、各2人の計26人が任命され、区域担当の民生委員と連携しながら「こんにちは赤ちゃん(全戸訪問)事業」や学校訪問等を行い、子育て支援や児童の健全育成に取り組みんでいます。

### 平成29年に創設100周年

民生委員制度は、大正6年に岡山県で発足した「済世顧問制度」、その翌年に大阪府で始まった「方面委員制度」に始まります。発足当時は、生活困窮者に対する援護活動が中心でしたが、昭和21年の民生委員令公布により、地域の福祉増進のために幅広い活動を行うようになりました。

### 八女市民生委員児童委員連絡協議会

八女市では、福岡・長峰・

歴史と実績を有する民生委員制度。これからも地域住民の立場に立って、地域住民や関係機関・団体と連携・協力しながら、安心して生活できる地域づくりを目指します。

上妻・三河・八幡・川崎・忠見・岡山・上陽・黒木・立花・矢部・星野の13校区それぞれに協議会、また市全体で主任児童委員部が置かれ、さらに13校区・1部の横断的組織として、八女市民生委員児童委員連絡協議会(伊藤正雄会長)が設置されています。校区協議会や主任児童委員部、連絡協議会では地域の課題を共有し、対応方法について検討したり、資質向上のための研修を行ったりしながら、地域福祉の向上に努めています。



## 民生委員さん、いつもありがとうございます!

八女市社会福祉協議会

地域福祉係長 中村五月さん

社会福祉協議会では、本所と支所の6か所に高齢者相談センターを設置しています。年間約3千件の相談が寄せられますが、この事業は民生委員さんのご協力のおかげで成り立っていると言っても過言ではありません。

ご家庭での悩みやお困りごと、心配ごと等の相談があると、私ども社協の職員は地域担当の民生委員さんと一緒に訪問します。問題解決のために、親身になって何度も一緒に足を運んでご助言いただき、例えば相談者のオムツ券や緊急通報サービス、配食サービスの申請についても、民生委員さんに意見書を作成していただいています。地域住民のために、ボランティアで本当に一生懸命仕事をしていただく姿に、私たち職員もパワーをいただいています。民生委員の皆さん、いつも本当にありがとうございます。

いつまでも元気で!

# 元気なうちから介護予防

介護予防とは元気な人が介護が必要な状態にならないように、また、介護が必要な人も、できるだけ機能を維持・改善できるようにする取り組みです。地域社会に参加することも大切です。

## 【運動機能向上とは】



学んでみませんか。

**ほ** んのちよつとの段差でつまずいたり、階段や坂道で転んだりした経験はありませんか？骨折やけがをすることがきっかけとなり、もとの持病であった高血圧、糖尿病、心臓病などの病気が悪化し、認知症や寝たきりになることさえあります。転びにくい体づくりのコツを学んでみませんか。

## 【口腔機能向上とは】



飲み物でむせなくする、発音が聞き取りやすくなります。口の健康にも取り組んでみませんか。

**噛** めない・飲み込みにくいことはありませんか？口の健康に取り組むことで、おいしく食事ができる、

## 【認知症予防とは】

**脳** も体の一部なので、同じように加齢による変化が起こります。新しいことを覚えにくくなったり、物をどこに置いたか探したりすることはありますか。老化と認知症のちがいについてなど、認知症予防に役立つことは何か？学んでみませんか。



## 【閉じこもり予防とは】



**い** つまでも、元気で過ごすためには、からだの健康だけではなく、人とつながること、地域社会に参加することも大切です。

## 【栄養改善とは】



**食** がすすまない、好きなものだけを食べるなど、食事の量が少なかったり、偏った食生活をしていたりする人はいませんか。健やかに過ごすために、「気がついたら低栄養」にならないために、1日の食べ物の目安や脱水の予防などに努め、おいしく食べることを学んでみませんか。

保健師等による「介護予防」に関する講話を行います。ご希望の際は、『八女市生涯学習まちづくり出前講座』としてお申し込みください。

●問い合わせ＝介護長寿課高齢者支援係（☎23・1308）

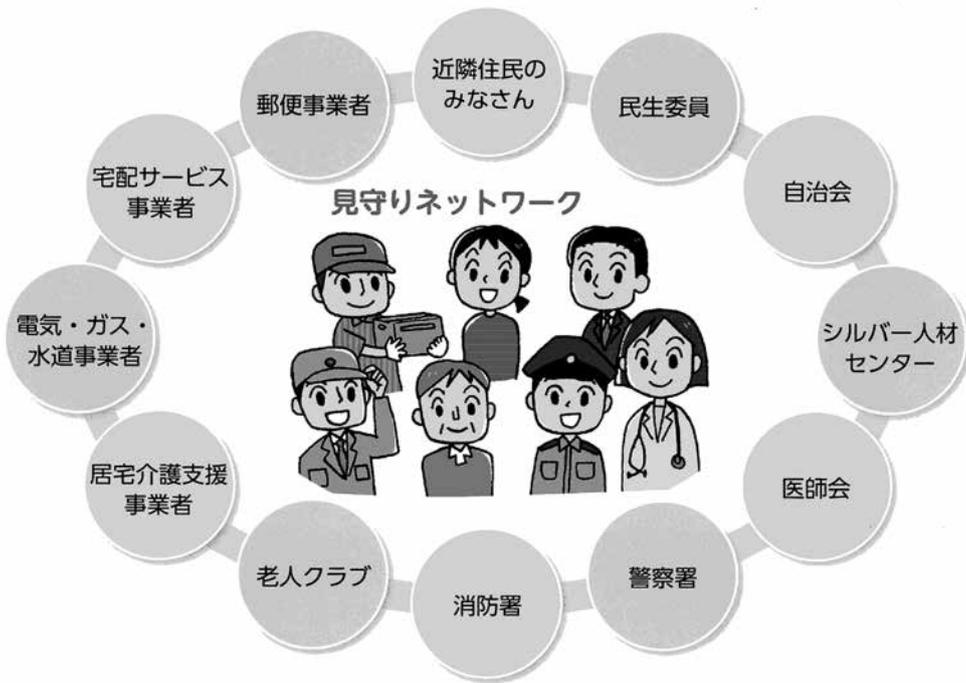
## げんき脳講座 (八女会場・ 前期1回目)

お気軽に  
参加ください

- げんき脳講座で脳トレしませんか。体操や音楽療法なども取り入れた介護予防プログラムです。継続して参加されることで、仲間もでき楽しい講座です。1回だけの受講もできます。お友達をお誘いのうえ多くのご参加をお待ちしています。
- 対象＝認知症予防に関心のある人。事前申し込みは必要なく、自由に参加できます。当日は、動きやすい服装、飲み物をご持参ください。
- 日時＝5月23日(金)13時30分～15時
- 会場＝社会福祉会館3階大会議室
- 内容＝「認知症になっても安心して暮らせるまちをめざして」
- 講師＝八女市地域包括支援センター管理者 檜室美恵子さん
- 参加費＝無料
- ※保健師が「物忘れ」等に関する相談にも応じますのでお気軽にお越しください。
- 問い合わせ＝介護長寿課高齢者支援係（☎23・1308）



あなたの周りに  
気がかりな高齢者は  
いませんか？



**見** 守りネットワーク」とは、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、地域の皆さんで見守り支えていくネットワークのことです。ネットワークと言っても、皆さんに特別なことをしてもらうわけではなくありません。普段の生活の中で、無理なくできる範囲での気軽な声かけなどでよいのです。まずは、あいさつから始めてみましょう。

近所に住んでいる高齢者について、気がかりなことはありませんか？「あれっ？」「おかしいな？」という小さな気づきが、とても大切です。「何かおかしいな？」と思ったら迷わずご連絡ください。連絡を受けた相談機関は、高齢者の様子を確認し、必要な支援やサービスを行って高齢者を支えます。

●問い合わせ ▽八女市地域包括支援センター (☎23・1203)

▽八女市東部地域包括支援センター (☎42・1119)

▽介護長寿課高齢者支援係 (☎23・1308) および総合支所・各支所の市民生活福祉課

ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査を実施しています

**八** 女市では、地域の見守り活動により高齢者が安心して暮らすことのできる地域づくりを推進するため、民生委員児童委員を通じて、「ひとり暮らし高齢者」や「高齢者のみ世帯」を対象に、世帯状況等の実態把握調査を行っています。調査した内容は市と民生委員児童委員がその情報を共有し、常日頃の見守り活動に役立てられます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

●対象 ▮65歳以上のひとり暮らし高齢者、65歳以上の高齢者のみ世帯

●問い合わせ ▮介護長寿課高齢者支援係 (☎23・1308) および総合支所・各支所の市民生活福祉課

**【後期高齢者医療】 健康診査のお知らせ**

後期高齢者医療広域連合では、生活習慣病の予防および早期発見・早期治療を目的として健康診査を実施します。被保険者全員に、4月下旬に受診票とお知らせを送付します。

- 受診対象者＝被保険者。ただし、健康診査の目的から生活習慣病(※)の治療を受けている人などは対象者となりません。※生活習慣病とは、糖尿病、高血圧症、脂質異常症その他の疾病で、内臓脂肪の蓄積に起因するもの。
- 受診期間＝4月下旬～3月31日(年1回)
- 受診票の送付時期＝

(ア)平成26年4月末現在で被保険者の人…4月下旬  
(イ)平成26年5月以後に被保険者となる人…被保険者となる月(75歳の誕生日など)の上旬

- 受診時の自己負担金＝1人500円
- 受診の方法＝健康診査の実施医療機関で個別に予約のうえ受診してください。

●問い合わせ＝福岡県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター (☎092651・3111)

# 感性を磨き、心を育む

5月5日はこどもの日。子どもたちの健やかな成長を願い、青空の下にはこいのぼりがへんぼんとひるがえります。平成22年度に実施した人権問題に関する市民意識調査では、子どもの人権を守るために必要なこととして、「家庭・地域・学校の連携のもと、地域で子どもを育み、子どもの環境や活動を考えたい」という機運を高める」が最も高いという結果が出ています。

今回は、学校・保護者・地域が連携してボランティアによる読み聞かせ活動が行われている長峰小学校に話を伺いました。

## 本物との出会いを大切に

長峰小学校長

谷川 雅啓先生

本校では15あるクラブ活動すべてに地域から講師を招き、子どもたちに地域の中にある「本物」との出会いや経験を大切にしています。特に読み聞かせについては、本を通して感じとる心、人を大事にするとか、思いやり、感動、優しさ。そういった人権感覚を育成する観点からも非常に大切な取り組みだと思っています。もちろん自分で本を読むことも大切ですが、高学年になっても、聞いて、感じる。そういった事を子どもたちに味あわせたいというのが大きな目標です。

## 読み聞かせの取り組み

読書ボランティア「オリオン」代表

倉員 美紀さん

私たちの活動は平成13年度に始まり今年で14年目を迎えます。学校から子どもたちに読み聞かせをしてほしいという呼びかけがきっかけで、お昼休みに実施した第2図書館での読み聞かせから始まりました。お昼休みの時間ですから当然外で遊びたい子どももいるので、本が好きな子どもだけが集まってくる読み聞かせ会でした。また年に数回、校庭に天体望遠鏡を持ちこんで星空を眺めながら夜の読書会も行いました。会の名前も冬の夜空に輝く



オリオン座に由来しています。その後、朝の10分読書の時間に入らせてもらうようになってからは、本が好きな子嫌いな子関係なくクラス全員の前で読み聞かせを行うようになりました。初めの頃は聞かせるという感じだったのが、だんだん定着してくるとお話が楽しみなになって、「今度は何読んでくれるの?」とか「今日のお話は面白かったよ」と、うれしい反応が返ってくるようになりました。

## 心を耕すような本との出会いを

活動の中で最も苦勞しているのが選書です。朝の時間帯に読む本なので、あまり刺激的なものは避け、なるべく心が穏やかな本を選んでいきます。また1年生には話を聞く体制に慣れていないこともあるので、興味を引く本や面白い本、動物が出てくるようなほっこりするお話の本を選んでいきます。図書館に置いてある本であれば、読み終えた後にそのことをお知らせしたり、子どもたちに好評だった本を図書館に置いてもらうようお願いすることもあります。また、例えば生き物が亡くなる話や、食育関係で動物を殺さない人は生きていけないというような話の時は、後のフォローを学校にお願いすることもあります。少しでも子どもたちの心に残ってくれよう、読んでもらうようになってくれば、

## 読み聞かせのススメ

と言ってもらえるように、学校とも連携を図りながら行っています。



読み聞かせの良い所は、人に読んでもらう事で言葉や声色の心地よさを感じ取ることが出来る所です。自分は何気なく発した人を傷つける暴言や中傷は、最初に自分自身の耳に聞こえてきます。自分の耳で聞いて、どんな言葉が一番心地良いのかを、読み聞かせを通して感じ取ってくれたら、と願いながら、選書し、読み手自身も穏やかな気持ちで読むことができるよう努力しています。

ひとりでも本が読めるようになってもお、保護者に子どもが本を読んでもほしいのには理由があります。本を読んでもくれているその声は、おだやかで心地良いからなのです。忙しい毎日ですが、ぜひ自分の子どもにも読み聞かせをしてあげてください。



筑後地域一円の119番を一挙に受け付けます



筑後地域消防指令センター

**【建物の概要】**

- 施設の延床面積
- ▷庁舎棟 2721.02㎡ ▷訓練塔 238.39㎡
- 主要構造
- ▷鉄筋コンクリート造
- 建物構成（庁舎棟）
- ▷久留米広域消防本部東出張所（1～2階）
- ▷共同指令センター（3～5階）



指令管制室のイメージ図

# 「筑後地域消防指令センター」を建設

現在、久留米市山川杵形町に筑後地域の8消防本部共同で「筑後地域消防指令センター」の建設に着工し、平成28年度の運行開始に向け整備を進めています。完成すると、筑後地域全域の119番通報はここで一挙に受信され、消防車や救急車の出動指令などを8消防本部の通信員が共同で行います。

**【指令センター構成消防本部】**

▽八女消防本部▽久留米広域消防本部▽大牟田市消防本部▽柳川市消防本部▽筑後市消防本部▽大川市消防本部▽甘木・朝倉消防本部▽みやま市消防本部

**【通報を受信する地域】**

▽八女市▽久留米市▽小郡市▽筑後市▽朝倉市▽うきは市▽大川市▽大牟田市▽柳川市▽みやま市▽大川町▽大刀洗町▽大木町▽筑前町▽東峰村

**【指令業務共同運用の効果】**

- ①高機能指令システムの導入により、消防車や救急車の位置、状況を常に把握できるようになるため、迅速な出動体制をとることができます。
- ②8消防本部の指令管制員が従事するため、119番通報が一時的に集中した場合でも受信、対応することができます。
- ③大規模災害が発生した場合は、各消防本部の管轄を越えて、複数の消防本部で迅速に対応することができます。
- ④8消防本部共同で整備・運営するため、単独で行うよりも経費を削減することができます。

●問い合わせ 八女消防本部 (☎24・0119)

## 住宅用火災警報器の維持管理



八女消防本部(☎24・0119)

### 住

住宅用火災警報器は、住宅における火災を早期に発見し住宅内にいる人に知らせる信頼性の高い防災機器です。八女地区では平成21年6月に設置が義務化され、管内における住宅用火災警報器の設置率は上昇してきましたが、未設置住宅が存在しているのも現状です。

また、せっかく設置しても、適正に維持管理がされてなければ、いざという時にその機能を十分に発揮することはできません。今年で住宅用火災警報器の設置義務化から5年が経過し、バッテリー切れの住宅用火災警報器も出てきているようです。定期的に住宅用火災警報器の動作チェックをしましょう。

火災は、未然に防止することが一番大切です。しかし、万が一火災が発生した場合には、住宅用火災警報器での早期発見、その後の初期消火で住宅火災の被害を最小限に食い止めることができます。皆さんのご協力をお願いします。

# 関西山莊嚴寺

## 懷良親王と莊嚴寺

日向神ダムの湖水が切れる村体育館の東向かい、山のふもとと所野という地に関西山莊嚴寺という寺があります。建武の新政を成された後醍醐天皇の第15皇子、懷良親王ゆかりの寺です。懷良親王は、南北朝時代となった1336

年吉野の父君の命を受け、わずか8歳の征西將軍として、五條頼元たちと下向されました。京都の北朝・足利幕府と戦いながら、25年かかって九州を制覇し、太宰府に南朝の征西府を開かれました。京都をとりもどそうと東上を計画、この時留守居役として6歳の良成親王が西下され、矢部村に大きな歴史を刻まれたことは周知のとおりです。

莊嚴寺と十二里石 (写真右下)



無念にも東上は失敗し、懷良親王は幕府が派遣した智将今川了俊に敗れ、太宰府から高良山を越えて八女へ退かれました。莊嚴寺縁起(現代文に訳)によると、

「傷を負われ、本國上妻郡矢部庄高屋城に入られた。そこへ敵軍が襲つて来たので侍臣に親王の衣冠を授け、肥後國や豊後國へ逃れられ、侍臣は身代わりとなった。親王は城の西北の山かげに隠れ、のち大淵村月足御基山佛の本に御所を移された。」

莊嚴寺の開基は、親王の御子乾壽丸が月足の佛ノ本という地に庵室を建てたことから始まる」と記されています。

また、莊嚴寺14代宗圓氏より「戦いに敗れさせ給える親王は大淵の豪族月足氏の家に入らせられた。その家に滞在し中月足氏の女を入れて妃と為し給い、勘(乾)壽丸を挙げさせられた。後勘壽丸は、月足氏の長男某と共に出家され、聖嚴寺に入らせられた」との伝えがあり、莊嚴寺は黒木町大淵の月足にあったことや、懷良親王の御子との深い関わりが分かります。

懷良親王は、都の西方九州へ下られたので関西の宮と呼ばれました。寺名「関西山莊嚴寺」は、これに由来します。

## 莊嚴寺と矢部村

大淵村月足佛の本にあった莊嚴寺は、もともと最澄が広めた法華経を根本とする天台宗でした。乾壽丸の庵室より90年後、第三代正圓の時、阿弥陀

仏により成仏できるとする浄土真宗に改宗しました。浄土真宗の開祖親鸞から八代目で本願寺を設立した蓮如が、九州で人々を教え導いたとき、大變感銘を受けたからということとです。この時蓮如上人は「南無阿弥陀仏」の六字名号と「正圓坊宗林」の坊号を授けました。当時の寺名は聖嚴寺でした。

正圓より六代目の智圓の時代、薩摩の島津義久が豊後の大友宗麟を耳川の戦いで破り、九州の優位に立っていました。全国統一を目ざす豊臣秀吉は宗麟の求めに応じ、1587年九州に乗り込んで島津義久を打ち破りました。この時、敗北した島津と秀吉との仲を取り持ったのが智圓で、その功により1592年秀吉から「正圓房の境内南北三間余東西十五間は永代にわたって寺領とし、租税を免じ」という一札と、朝鮮出兵の折肥前名護屋城で使った器具を授けられました。その後京都の興正寺派の支配下に入り、次の代圓宗になって慶長時代、本願寺派の末寺となりました。このため、先の秀吉の一札にて保証されている地ながら、興正寺からの交渉が厳しく、ついに月足を出るこ

とになったのです。当時、筑後柳川を治めていたのは道雪より三代目の立花忠茂で、領内の南矢部村に御堂を建てて寄進をしました。こうして所野へと移ったのです。1635年(寛永12)のことで、同時に寺名聖嚴寺は莊嚴寺と改められました。現在の本堂は1834年に再建、

180年を経ています。

## 莊嚴寺の寺宝

矢部村に移るまでに、寺宝の刀劍・玉・古文書・秀吉より拝領の器具などが、様々な事情で消失しており大變残念です。所野には、莊嚴寺はじめ立花家のお茶室、付近には庄屋の屋敷もあり、柳川藩南矢部の宗教的・文化的な中心でした。地元古老は「所野の人たちは、ことあるとき上座に着く習わしがあった」と伝えています。

数々の激動歴史を越え、立花町辺春の正光寺や黒木町覚法寺預け・久留米市高良山の神官船曳鉄門の研究などを経て、以下の貴重な寺宝が残っています。

- 一、聖徳太子自作と伝わる阿弥陀如来像
- 一、太子所持の念珠と独鈷、着衣の一部
- 一、釈迦の遺骨と寂如上人の添え書
- 一、源信僧が描いた三尊の絵図
- 一、天台宗期の御本尊である座像木仏
- 一、法然上人作の名号石二個
- 一、明治天皇ご誕生の餅

前の道路は旧柳川街道で、山門の右下には矢部村教育委員会の説明と「柳川より十二里」という標石が立っています。四月中旬から五月にかけて裏山の美しいシャクナゲに彩られる莊嚴寺、華やかな往時が偲ばれます。

矢部村 山口久幸

【参考】関西山莊嚴寺縁起(H10)、莊嚴寺現任職第16代尚之氏談、矢部村誌(H4)

# 5月の連休期間中 お茶のイベント等

石橋の館  
ほたる(上陽町)  
☎ 54・2150

八女上陽新茶まつり

【新茶試飲即売会】5月3日(祝)～6日(休)、各日10時

【美味しいお茶の淹れ方教室】5月5日(祝)13時～参加費500円※要予約

【茶摘み体験】5月3日(祝)10時～/大人2500円、子ども1500円(昼食付、大人は後日茶100グラム送付、子どもはソフトクリーム)※要予約

べんがら村  
☎ 24・3339

【新茶まつり(新茶の試飲と販売)】5月3日(祝)～6日(休)

【新茶の対面販売】5月3日(祝)～6日(休)

観光産物館とくまめ  
☎ 22・7730

道の駅たちばな  
☎ 37・7711

【新茶試飲対面販売】5月1日(木)～6日(休)※期間終了後も土日は行います。

【タケノコバーガー限定販売】5月3日(祝)～5日(祝)※大人気!タケノコバーガー

【ウメ山ウメ子限定販売】5月3日(祝)～6日(休) ※話題の梅スイーツ

日本の彩、和の床の間を飾った日本人形。今ではあまり見られなくなった人形たち。伝統にのっとり一針一針、丹精込めて作り上げられた表情豊かな日本人形が久しぶりに姿を見せました。

今里早苗の人形の世界に伝統の美を見ることが出来ます。横町町家交流館へ、ぜひおいでください。

- 期間 4月29日(祝)～6月1日(日)
- 会場 問い合わせ 八女市横町町家交流館 (☎ 23・4311)



横町町家交流館  
5月の催し

## いざな 人形が誘う美と幽玄の世界 今里早苗 創作人形展

キリトリセン

郵便はがき

8 3 4 - 8 7 9 0

料金受取人払

八女郵便局  
承認  
1004

差出有効期限  
平成27年6月  
30日まで

〈受取人〉

八女市本町647番地

(切手不用)

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

《回答が必要な方は、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。》

ご住所		
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。なお、市の事務と関係のないものについては回答しておりませんので、ご了承ください。

○市長室直通ファクスも市内からは無料でご利用いただけます。  
0120・24・4554 (フリーダイヤル)

茶の文化館(星野)  
☎ 52・3003

(参加料500円)。

▽釜炒り茶 でき上がったお茶は持ち帰れます(体験料500円)

▽新緑の茶席 本格的な茶室空間で気軽に茶の世界を体験。簡単な作法も教えていただけます(入館料で参加できます)。

▽和菓子作り体験 5月3・4のみ 11時～、13時～、14時～、15時～(体験料800円、定員20人※予約可)

ふるさと支援寄附のお礼

※敬称略

【地場産品発掘・ブランド化事業】

▽匿名 1件

【観光振興・交流事業】

▽匿名 1件

【その他市長が必要と認める特定の事業】

▽匿名 2件

3月末現在累計額 2896万8904円

寄附のお礼 ※敬称略

【福島小学校へ】

▽八女市立福島小学校PTA 1台  
テント4張り、一眼レフカメラ

キリトリセン

# 防災ラジオ

地域支援課からのお知らせ

(☎ 23・1224)



## ●防災ラジオを受領していない人へ

八女市へ転入された人には、世帯ごと防災ラジオを配付します。印鑑をご持参の上、本庁地域支援課、各支所総務課までお越しください。

## ●防災ラジオをお聞きですか？

防災ラジオは防災情報・行政情報・生活情報等を提供しています。また、情報をいち早く伝えるためにラジオを聞いていなくても、自動で電源が入る自動起動機能を持っています。その中でも、避難情報や大規模災害発生情報などの重要な情報については緊急放送として大音量でお知らせしますので、必ず設置されますようお願いいたします。また電波の状態が悪いと自動起動しないことがありますので、電波状態の確認のためラジオを「FM八女」に選局して電波状態の良いところへラジオを再設置してください。

## ●市からのお知らせについて

市民生活に大切な情報を毎日3回（朝7時、昼12時20分、夜20時）お知らせしています。市からのお知らせが終わればラジオは自動停止しますが、まれに自動停止しないことがあります。その場合は、最長30分流れた後に自動的に停止します。ラジオの電源の入り切りの操作をすれば、手動で停止させることもできます。

## ●防災ラジオの有償配付を行っています

市内在住または市内で勤務されている人に本庁地域支援課、または各支所総務課で販売しています。価格は1台4300円です。

## ●転出・転居される人へ

八女市から転出される人は防災ラジオを返却していただくこととなります。転出の手続きをされる際に、本庁地域支援課、または各支所総務課までお持ちください。また、八女市内の旧市町村間で転居をされる場合（例・旧八女市↓旧上陽町、旧黒木町↓旧矢部村など）は防災ラジオの設定を変更する必要がありますので、転居先の本庁または支所へ防災ラジオをご持参ください。新住所に対応した設定に変更します。



キリトリセン

ご意見記入欄 (八女市広報H 26.5)

## あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。建設的なご意見やご提案については、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もいたしますので、住所・氏名・電話番号等連絡先の記入をお願いいたします。次のいずれかに該当するものについては、対応できない場合があります。

- ▽特定の個人を誹謗、中傷、非難するなどしているもの
- ▽公の秩序または善良の風俗に反するもの
- ▽明らかに営利を目的としているもの
- ▽趣旨が不明確もしくは不明なもの
- ▽その他、市が不適当と判断するもの

キリトリセン

## ご記入をお願いします

平成25年4月から、右のとおり市長へのはがきの様式を一部変更しています。これは、投稿いただいた人の個人情報保護の観点により、「1」「2」について投稿者ご自身に記入の協力をお願いしているものです。

掲載可または公開可に○をつけられた場合においても、投稿者等個人が特定されることのないよう個人情報には十分注意し、広報紙・ホームページに掲載し、公開請求があった場合は情報公開します。○のご記入がない場合は掲載不可・公開不可と判断します。

●問い合わせ〓市長公室秘書広報係  
☎23・1110

### 1. 広報紙またはホームページ（掲載可・掲載不可）

どちらかに○を付けてください。「掲載可」に○を付けられた場合は、個人が特定されないよう個人情報の取り扱いに十分注意し、広報紙または八女市ホームページに掲載する場合があります。ご記入のない場合は掲載不可と判断します。

### 2. 情報公開（公開可・公開不可）

どちらかに○を付けてください。「公開可」に○を付けられた場合は、八女市情報公開条例の規定により公開請求があった場合は公開の対象となる場合があります（個人情報を除く）。ご記入のない場合は、公開不可と判断します。



2時間40分にもおよぶミュージカルは大成功。満員の観客は600年前にタイムスリップし、良成親王と姫御前に思いをはせました。

ミュージカルで思いを伝えた樋口好枝さん・健志さん(黒木町) 前の脚本と演出を手がけた樋口好枝さん。きつかけは、4年ほど前に黒木町神露洲で出会った『姫御前物語』の看板でした。 「ただの悲恋ではない。当時、良成親王に仕えた人たちも、それを現在に伝えている地域の人も、素晴らしいと感動しました。何とかこの物語をみんなに伝えたいと、構想2年、脚本を1年かけて書き上げました。市民との協働によるまちづくり提案事業の採択を受け、地元の皆さんの協力を得て劇団大藤を結成。9歳から70代まで素人40人以上が役者となり、7月から練習開始。衣装も大道具もスタッ

## 郷土の誇りを ミュージカルで伝える



ミュージカルで思いを伝えた樋口好枝さん・健志さん(黒木町)

行政書士として働いている好枝さん。ミュージカルが好きで、サザンクス筑後の講座で舞台の面白さを知りました。更に「劇団さくら座」代表の中村芳子さんから今回の企画を立ち上げる勇気をいただきました。思いを同じくし、広報担当として走り回った夫の健志さん。「まわりの家族の大きなサポートがあったからこそ、ここまで来ることができました」

フの知恵と情熱を注ぎ込み作成しました。時がたつにつれみんなの気持ち、「必ず成功させる」と思いで一つになっていったと思います。 毎年美しい花を咲かせる黒木の 大藤は、良成親王お手植えと伝えられています。どのような思いで藤を植えられたのでしょうか。舞台で良成親王は『この地の民が愛と平和の証としていつまでも藤を守り続けてくれる』と語ります。八女の人たちは情に厚い。それはこのような歴史があり、今も脈々と人々の心や大地に生き続けているからではないでしょうか。この舞台を作り上げる中で、多くの方と運命的な出会いがありました。関わってくださったすべての皆様に、感謝の気持ちでいっぱい입니다。八女には至る所に南朝の歴史が刻まれています。南朝絵巻ロードと銘打って、全国に発信していけたらと思います」

(関連記事は16ページ)

# 5月

※5月の館内整理日は30日(金)※

《本館の休館日》※月曜、館内整理日  
12(月), 19(月), 26(月), 30(金)

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》  
※月曜・祝・休日、館内整理日

3(祝), 4(祝), 5(祝), 6(休), 12(月), 19(月), 26(月), 30(金)

《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日、館内整理日

3(祝), 4(祝), 5(祝), 6(休), 13(火), 20(火), 27(火), 30(金)

## 5月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間=平日10時~20時  
土日祝10時~18時

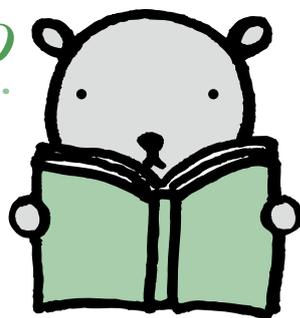
上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間=9時~17時30分

ホームページ [www.library.yame.fukuoka.jp](http://www.library.yame.fukuoka.jp)



### 5月のよみきかせ

幼児~小学生の皆さん対象です♪

♥本館=10日、17日、24日、31日(おはなしコーナー)

※いずれも土曜日 14時から

♥黒木分館=10日(土)10時30分~おはなしコーナー

### 5月のあかちゃんよみきかせ

0~2歳くらいの赤ちゃん対象です♪

♥本館=17日(土)11時~おはなしコーナー

♥黒木分館=22日(木)10時30分~おはなしコーナー

### 2014・こどもの読書週間 4/23~5/12

#### 読書週間スペシャルよみきかせ

~いつもいっしょ、本といっしょ。~

- 期日=5月3日(祝) ●時間=14時~
- 場所=本館2階研修室

★たのしいパネルシアター、お父さん紙芝居もあります★

●期日=5月11日(日)まで  
図書館利用のマナーを考  
えてみましょう。

春のマナーアップ  
キャンペーン

●場所=本館1階・2階  
ロビー

●期日=5月3日(祝)~6  
日(休)10時~

ブックリサイクル



新しい  
館長です

八女市立図書館長  
中山秀俊

「皆さまに愛され、お役に立つ図書館づくりを目指したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願ひします」

## 走って感じる さくら色の健康 交わして感じる さくら色の笑顔 第30回八女桜まつり健康マラソン大会

「八女・桜まつり健康マラソン大会」が4月6日(日)に開催されました。奥八女の地、矢部川源流をPRしながら、健康づくりや交流を目的としたこの大会も今年で30回目。今年は桜も散り始めでしたが、場所によっては満開の桜も楽しめ、584人の参加者は美しい景色の中で最後まで一生懸命走っていただきました。

大会には、高校駅伝などでおなじみの筑紫女学園高等学校陸上部の岩元雅輝監督と4



軽快に走りだす参加者の皆さん

### 【大会結果】

#### ▽2キロマラソン (小学生)

男子の部 優勝 大里昌真(佐賀県) 2位 原口泰志(久留米市) 3位 荒木優作(久留米市)

女子の部 優勝 稲吉凛(久留米市) 2位 田中咲妃(久留米市) 3位 尾形実穂(久留米市)

▽5キロマラソン (中学生以上)

男子の部 優勝 手嶋彰宏(小郡市) 2位 村上寛佳(佐賀県) 3位 島崎元希(朝倉郡)

女子の部 優勝 中村凜架(久留米市) 2位 畠山夏実(糸島市) 3位 赤司鈴江(久留米市)

▽10キロマラソン (高校生以上)

男子の部 優勝 廣滝啓太(佐賀県) 2位 吉田祥永(佐賀県) 3位 好貴久(小郡市)

女子の部 優勝 北村文恵(春日市) 2位 山下サヤカ(遠賀郡) 3位 三島沢子(佐賀県)

## 新茶の生育と安全を祈願

八女中央大茶園の五社神で新茶祈願祭が4月16日(水)、茶生産者、茶業関係者など約100人が参加して行われました。参加者は新茶の生育と作業の安全を祈願しました。

主催の松延昭仁実行委員長は「今年のお茶は、茶畑の状況などから順調に生育し品質のいいお茶がとれると確信しています。生産者としてのこだわりを伝えるとともに、良質な茶づくりにまい進していきたい」と語りました。会場では、新茶や茶の天ぷらなどがふるまわれました。



神前に新茶をささげました

## 図書カードを寄贈

JAふくおか八女から3月26日(水)、市内の小学校に74万8千円分の図書カードが贈られました。

JAふくおか八女ではAコープ全店および「よらん野(筑後市)」の店頭に小学校ごとのレシート投函ボックスを設置しています。投函されたレシート金額の0・1%を図書カードに換えて毎年各小学校に寄贈し、今年で10回目となります。JAふくおか八女の三角晴康常務理事から西島教育長に手渡されました。ありがとうございました。



西島教育長が受け取りました

## 初めての海外に出発

八女国際交流協会主催による少年の翼2014でマレーシアなどを訪問する市内の中学生10人が出発前日の3月24日(月)、三田村市長を訪問しました。一行を代表して石塚遥さんが「初めての海外で不安もありますが、普段経験できなかったような文化と習慣を学んできたい」とあいさつ。三田村市長は「今回の視察はいい成果をおさめることができるはずです。しっかりと勉強してほしい」と激励しました。



出発の前に笑顔の中高生の皆さん

## 八女のすばらしい自然を満喫しながら歩く

「第14回21世紀・青少年チヤレンジウォーク」が3月25日(火)〜26日(水)に開催され、市内の小学4年生から中学3年生までの子どもたち63人が参加しました。初日は黒木総合支所を出発し、グリーンピア八女、花宗溜池、山内大茶園などを巡って県立ふれあいの家南筑後で宿泊、2日目は上陽のおぼろ大橋や春の山公園を経由して黒木総合支所をゴールとする全行程56キロのコースを元気に

完歩しました。

参加した子どもたちは、道に咲く桜や菜の花を見ながら、ふるさと八女のすばらしい自然を満喫しました。また、コース上に設定された課題をみんなで見つめながら、学校や学年の垣根をこえて交流を深めることができました。2日目は大粒の雨の中の歩行となりましたが、みんなで励まし合いながら最後まで歩き通し、すばらしい達成感を味わいました。



疲れも見せず笑顔があふれていました

## 伝承の製茶技術で競う

春の新茶シーズンの到来を告げる「第31回八女茶手もみ競技大会」が4月11日(金)、福岡県八女茶手もみ技術研究会と福岡県茶業青年の会主催により福岡県農林業総合試験場八女分場で行われました。

八女茶生産に携わる若手の後継者など県内各地から11チーム(1チーム3人)が参加し、手もみの技術を競いました。出来上がった茶の外観、香氣、水色、滋味の「お茶の品質」と葉ぶるい、軽回転もみなどの「手もみの動作」を審査した結果、団体戦では、「筑後」が優勝、2位は「茶商組合」、3位は「矢部」でした。また、個人の部では徳永慎太郎さんが3度目の優勝に輝きました。



前日に摘んだ一番茶を使い、製茶技術を競いました

## 農作業中の体の負担をやわらげる方法を学ぶ

3月18日(火)から20日(木)までの間、道の駅たちばなの出荷者を対象にした健康講座が行われました。迎春診療所を運営する社会医療法人天神会古賀病院から2人の講師が派遣され、3会場で約150人が参加しました。

肩こりや腰痛が起る要因や対処法、農作業中の立つ、しゃがむ、持ち上げるといった姿勢ごとに体の負担を和らげる方法などを学びました。同診療所では定期的に健康講座などが開催されており、井手徳一郎経営企画・管理部長は「今後も地域の皆さんの健康はもちろん、天神会あげて地域活動のサポートも行っていきたい」と話しました。



いつまでも元気に道の駅をもち立ててほしいと企画

## 新しい黒木小学校のスタート 黒木小学校開校式

笠原・木屋・大淵小学校との統合に伴う黒木小学校の開校式が4月7日(月)、児童や教職員、地域住民などが出席して同校体育館で行われました。

統合前の4校の2〜6年259人も登校し、元気な姿を見せていました。式典では、末崎梯嗣校長が「4つの小学校が統合し新しい黒木小学校が誕生しました。みんなで力を合わせて楽しい学校にしていきたい」と児童らに呼びかけ、「校章の『黒』は『里』と『三』からできています。『里』を支えている『三』の4つの

点は合併した4つの小学校を表していると思います。教職員一丸となつて故郷を担う子どもたちの教育にあたってきたい」とあいさつ。児童を代表して吉田光汰さんが「交流学習を通じてみんなすっかり顔見知り。大きな学校、大人数だからできることもあります。みんなで力を合わせていろいろなことに全力で取り組み、地域の希望となるよう頑張ります」と喜びの言葉を述べました。その後、参加者全員で校歌を合唱し、新生黒木小学校がスタートしました。

点



(上) 参加者全員で校歌を合唱 (右) 喜びの言葉を述べる吉田さん

# 良成親王と姫御前

## 黒木大藤物語「藤の記憶」

3月16日(日)、市民ミュージカル劇「良成親王と姫御前」(市民との協働によるまちづくり提案事業)が劇団大藤によりおこなわれ八女で上演されました。黒木町神露淵地区に伝わる良成親王と姫御前の悲恋を描きながらも、愛と信頼・平和の尊さを伝えた2時間40分。観劇した人たちからは惜しみない拍手が送られました。



①子どもから大人まで熱演 ②愛する人の元へ必ず戻ると誓う良成親王 ③死産した子を抱く姫御前 ④地元の人も熱演 ⑤黒木小学校児童が『八女茶山唄』『ふじの花の歌』を、大淵小学校児童が『五條頼元卿の歌』を歌いました。子どもたちの清らかな歌声により舞台がさらに輝きました。

(関連記事は13ページ)

物語は今から600年以上前の南北朝時代。後征西將軍良成親王の后・姫御前が親王を慕い、身重の身体で矢部に向かう途中、神露淵で産気づき難産のすえ亡くなります。息をひきとる前に「難産の女を救い安産を得させる」との遺言により、里人は姫御前をお産の守り神として現在も崇めているという地域に伝わる話に感動した樋口好枝さん(黒木町)が脚本と演出を手がけました。ミュージカルは市民43人が熱演。大淵小学校の児童15人と黒木小学校の児童32人も歌に参加し、舞台を盛り上げました。

当日のチケットは完売し、前日の通し稽古にも多くの見物客が詰めかけるほどの人気。舞台に見入った女性はい「歌も演技も素晴らしかった。哀しいだけではない、温かい気持ちになれました」と涙ぐんでいました。樋口さんは「八女に息づき受け継がれた人々の温かさや豊かな風土を感じていただけるように、みんなで心を一つにして作り上げました」と話していました。

### 星野

## 懐良親王命日法要 営まれる

3月27日(木)大円寺(星野村)で懐良親王の632忌法要が営まれました。懐良親王は南北朝時代、南朝方の後醍醐天皇の命を受けてわずか8歳にして征西將軍として九州の地に派遣されます。一時は北朝方に勝利し太宰府に征西府を置きますが、やがて北朝方に破れ星野で養生に専念しました。55歳で亡くなった懐良親王を偲び、顕彰会の皆さんによる法要が毎年命日の3月27日に営まれています。高木良之会長は、「市長が南朝の歴史に目を向けていただいている。南北朝関係団体の皆さんと連携しながら南朝の歴史の学習を今後も進めていきたい」とあいさつしました。



# 世界子ども愛樹祭コンクール

第23回世界子ども愛樹祭コンクール授賞式が3月23日(日)、木龍(矢部中学校体育館)で行われました。今年も「詩・作文」「絵画」「木はがき」の部に、世界7か国150点を含む2273点の応募がありました。

式典では、コンクールを主催するNPO法人世界子ども愛樹祭コンクール・コスモネットの松尾重根理事長が「受賞者の皆さんは自信と誇りを持って受け取ってほしい。そのすばらしい可能性を将来に生かしていっ



賞状を受け取る「詩・作文の部」森の大賞の石橋憲人さん

てほしい」とあいさつ。その後、入賞者一人一人に賞状が授与されました。また、記念イベントとして入賞者による朗読やインタビュも行われました。桶作りをしていた祖父のことを書き

「詩・作文」の部で森の大賞を受賞した石橋憲人さんは、「作文を書いていく中で、祖父の作ったものの細かいところを見ていくとすばらしいものと思うようになりまし。木によって作られたものが少ないのもっと増えると森も喜ぶんじゃないかと思う」と話しました。

入賞の結果は、森の大賞、市内入賞者のみ掲載しています(敬称略・学年は3月末現在)。

## ✪ 詩・作文の部

- 森の大賞(文部科学大臣賞)
  - 「祖父の桶作り」
- 石橋憲人(矢部中3年)
- みどりの賞(福岡県知事賞)
  - 「いつまでもさくさくすべり」
- 倉ノ下菜里(黒木西小4年)
- 安部龍太郎賞
  - 「矢部の千本桜」
- 谷山ひなた(矢部中1年)

## 西日本新聞社賞

- 「大きな桶の木」
- 伊藤穂香(見崎中3年)
- 「木のぼり」
- 中村大聖(立花小2年)
- 朝日新聞社賞

## FBS福岡放送賞

- 「金木犀」
- 轟穂乃香(矢部中3年)
- 黒木大藤
- 溝田菜田(黒木小4年)
- 九州朝日放送賞

## 山神・風の神

- 仁田原風花(矢部中1年)
- NHK福岡放送局賞
- 「せみのぬげがら」
- 倉ノ下武都(黒木西小2年)
- RKB毎日放送賞

## 木はこわいな

- 「木ののは」
- 松門美咲(忠見小3年)

## テレビ西日本賞

- 「くねくねの木」
- 田中準一(立花小2年)
- 福岡県森林組合連合会会長賞
- 「しゃかだけにがんばってのぼったよ」

## 牛島晴菜(矢部小3年)

- しゃくなげ賞
- 「みつの木」
- 松浦眺太(立花小2年)
- 「ありがと、すぎの木」
- 砂川浄(矢部小2年)
- さくら賞

## 「春風」

- 松尾美波(黒木小6年)

## ✪ 絵画の部

- 森の大賞(林野庁長官賞)
- 久保田華音(北野中2年)
- 西日本新聞社賞
- 丸林令奈(西中2年)
- 毎日新聞社賞
- 高山莉帆(矢部小5年)
- 教育新聞社賞
- 堤麻帆(黒木小4年)
- 九州朝日放送賞
- 津留笑和(西中1年)
- RKB毎日放送賞
- 轟逸平(矢部小6年)
- しゃくなげ賞
- 祝原周諭(星野小4年)
- ジャンヌマリー賞
- 樋口香(福島中2年)
- 堀下愛莉(矢部小5年)

## ✪ 木はがきの部(15歳以下)

- 森の大賞(環境大臣賞)
- 轟逸平(矢部小6年)
- みどりの賞(八女市長賞)
- 仁田原匠貴(矢部小3年)
- 福岡県森林組合連合会会長賞
- 柳屋壯名(筑南中3年)
- しゃくなげ賞
- 栗原光葉(矢部小2年)
- 原圭佑(筑南中3年)
- さくら賞
- 坂井禎宗(矢部小5年)
- 森の大賞(日本郵便賞)
- 山川壽子(小郡市)

## ✪ 木はがきの部(16歳以上)

- 森の大賞(日本郵便賞)
- 山川壽子(小郡市)

## 絵画の部 森の大賞(林野庁長官賞)



## 木はがき16歳以上の部 森の大賞(日本郵便賞)



木はがき15歳以下の部 森の大賞(環境大臣賞)

# 地域密着型介護サービス事業者の再公募について

八女市では「八女市第5期介護保険事業計画」に基づき、介護を必要とする高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、地域密着型の小規模多機能型居宅介護施設を平成24年度から26年度に3施設の整備を行う計画です。このため、平成24年度に公募を行いました。2施設の指定候補事業者が決定まで至りませんでしたので再度公募を行います。

## 1. 公募する地域密着型サービスの内容

サービスの種類	整備予定年度	施設数・定員	施設整備予定地域
小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)	26年度	2施設(登録定員25人)	小規模多機能型居宅介護施設の未整備地域

※整備予定地域については、未整備地域としますが、選考にあたり前回公募の整備予定地域である八女市上陽町、星野村および矢部村での整備を優先的に選考決定します。同地域から応募がない場合に、その他の地域内からの応募について選考決定することになります。  
※今回の小規模多機能型居宅介護施設の整備と併せて、有料老人ホーム等の整備を計画される場合については、

その内容を提案書に記載され応募されるようお願いいたします。内容を審査のうえ必要性が認められれば併設について認めることとします。

**2. 公募受付期間**=5月12日(月)～5月20日(火)※書類の受付は上記期間中の土日祝日を除く8時30分～17時まで

**3. 公募説明会**=5月9日(金)14時から 市役所集団指導室にて行います。

※公募説明会への参加を希望される事業所については、事前に介護長寿課介護サービス係へ参加事業所名、参加人員、連絡先電話番号および返信先ファクス番号を記入のうえ、下記受付窓口までファクスでお申し込みください。折り返し、介護長寿課介護サービス係から受信確認票をファクス送信します。

**4. 応募要領**=応募方法など詳しくは、八女市ホームページ(<http://www.city.yame.fukuoka.jp/>)に掲載していますのでご確認ください。

●**受付・問い合わせ**=八女市役所介護長寿課介護サービス係(〒834-8585八女市本町647) ☎23・2545 / Fax23・1331

## 申請団体を募集します

# 安全・安心まちづくり 団体事業費補助金

福岡県では、地域の皆さんが自主的にグループを作って、防犯活動を開始される際に、その立ち上げに要する費用の一部を補助します。

**1 対象団体**(自治会、PTA、ボランティア団体、自主防犯組織など)

(1) 地域防犯活動を開始しようとする団体

(2) 既に活動されている団体で、これからの活動を充実し防犯活動に取り組む団体

### 2 事業内容

安全・安心まちづくり団体が行う防犯活動(防犯パトロール活動、防犯広報・啓発活動、防犯情報の整備、子どもの見守りなどの防犯活動等)

### 3 補助金交付の条件

補助事業終了後3年間は、防犯活動を継続する必要があります。

### 【対象経費の例】

① 備品等購入費(帽子、ベ

スト、ジャンパー、防犯用腕章、タスキ、のぼり旗、防犯用笛、防犯ベル、懐中電灯などの防犯活動物等)

② 研修会・会議費(講師の謝金や旅費、会議室使用料、コピー代等)

③ 啓発用品購入費(啓発ステッカー代、看板・パンフレットの製作・購入等)

### 4 補助対象経費

1 団体10万円を上限  
※申請書様式等は「福岡県の安全・安心まちづくり」ホームページからダウンロードできます。

☎ <http://www.anzen-fukuoka.jp/pref/assist/>

● 募集締切=5月20日(火)

● 問い合わせ・提出先=地域支援課(☎23・1731)

筑後川・矢部川  
総合水防演習  
5/18(日)

## 国

国土交通省九州地方整備局では、水防技術の向上や国・県・市防災関係機関および民間協力団体の連携・協力体制の確立や防災技術の向上を図るとともに、地域の皆さんの防災意識を高めていただくことを目的に、毎年出水期を前に水防演習を行っています。

今年も久留米の筑後川で開催され、八女市からも各消防団が演習に参加します。平成24年7月の九州北部豪雨をはじめ、大きな水害はいつ襲ってくるかわかりません。いざという時、家族や地域を守るために私たちが何をすべきなのか水防演習を見学して学びましょう。

● 日時=5月18日(日)8時30分～12時30分※小雨決行  
● 会場=久留米市東郷原地先(筑後川久留米大橋から二千年橋の間の河川敷)  
● 問い合わせ=国土交通省筑後川河川事務所防災情報課(☎0942・33・8828)

# お知らせ



## 田上純子のパーチメント色のアート展

優雅で繊細なパーチメントクラフト、八女和紙や木工とのコラボレーションした作品等をご覧ください。入場無料。

●日時 5月2日(金)～31日(土) 9時～17時

※講習会も開催されます。詳細はお問い合わせください。▽こいのぼりの壁掛け5月4日・5日(2千円)▽アクセサリー

トレー5月10日・11日(3千円)▽和テイストのランプ5月16日～18日(1万8千円)▽ミニフレーム5月20日(3千円)

●場所 八女伝統工芸館1階  
●問い合わせ 同館(022・3131)

## 八女軽トラ市

八女特産の野菜や加工食品、雑貨などを軽トラックの荷台で販売します。

●日時 5月11日(日) 9時30分

13時※悪天候の場合中止  
●場所 八女観光物産館ときめき駐車場  
●問い合わせ 同実行委員会事務局(022・3131)

## 第9回地域活動講演会

今回は「生きているということ」と題し、芹田洋志さん(NPO法人しようがい生活支援の会すみか代表理事)を講師に開催。入場無料。定員30人

●日時 5月16日(金)19時開演  
●場所 清水町商店街(清水町ヘルプ・ケアプラザ)  
●問い合わせ 同所(024・9657)

## the7th 八女学院吹奏楽部演奏会 in 陽だまりの里

すべての人が「心一つ」になる感動の演奏会。観覧無料  
●日時 5月17日(土)14時  
※都合により演奏時間が繰り上がる場合があります。

●場所 障害者支援施設陽だまりの里(八女市本2575-1)

●問い合わせ 大竹さん(030・3055)

## 福祉フェア2014

福祉・介護の魅力を伝える催しです。幼児教育フェスタ同

## ボランティア養成講座

### あかちゃんよみきかせ

八女市立図書館で第3土曜日に実施中の「あかちゃんよみきかせ」のボランティア養成講座を開催します。資格は必要ありませんが、全4回の講座を受講できる人に限ります。

#### 【第1回 座学編】

「あかちゃんよみきかせ」の意義、あかちゃん・保護者とのコミュニケーションの取り方を学びます。

●日時=6月7日(土)11時～12時30分  
●講師=九州大谷短期大学幼児教育学科 細川美幸さん/定員10人

#### 【第2～4回 実践編】

手遊びやわらべうたを楽しく学んだあと「あかちゃんよみきかせ」に参加します。

●第2回=7月19日(土)  
●第3回=9月20日(土)  
●第4回=11月15日(土)  
※時間はいずれも10時30分～11時30分/定員10人

#### 【共通】

●場所=八女市立図書館2階研修室  
●受付=5月7日(水)～(先着)  
●申込・問い合わせ=NPO法人まなびっと八媛(八女市立図書館内)  
☎22・2504



## ビーチボールバレー教室

毎月第2土曜日開催しています。だれもが気軽に楽しめます。室内用運動靴を持参ください。参加無料。

●日時 5月10日(土)20時  
●会場 総合体育館  
●問い合わせ SOUTHクラブ(024・1340)

## 黒木公民館子育て講座

子どもの心に寄り添う子育てをしていきませんか。子育て・孫育て中の人や子育て支援に興味のある人募集。参加無料。前日までに要申込(託児は1週間前まで要申込)。

●日時 6月3日(火)10時～11時

## 古文書講座

●日時 6月～10月の土曜日(月2回14時～15時30分)※初回6月14日(土)

●定員 先着20人  
●場所 八女市立図書館2階研修室

●申込・問い合わせ 5月20日(火)までに文化課へ(023・1982)

時45分

●場所 黒木開発センター藤楠の間  
●演題 「心が風邪をひくとき」心の育ちから見た子どもの理解

●講師 吉村春生さん(別名「佐賀のきみまる」)「ブロッコリー先生」  
●申込・問い合わせ 同館(042・9730)

## 空き家情報を募集しています♪

空き家を売りたい・貸したい人は、下記までお問い合わせください。

- 募集対象エリア=黒木町・上陽町・立花町・矢部村・星野村
- 問い合わせ=市長公室企画政策係 (☎24・8013)

★受付時間=平日9時～16時30分※お越しの際は必ず事前にお電話ください。

## まちなことを考えよう学級 (政治学級)

身近な問題や現代的課題について、学習します。

- 日程=6月～3月までの各月1回※受講無料
- 学習内容=選挙関係、市議会傍聴、環境問題、高齢化社会、子どもの問題など
- 申込締切=5月22日(木)
- 申込・問い合わせ=男女共同参画・生涯学習課 (☎23・1318)

## 八女地区しようがい者療育拠点設立実行委員会講演会

必要な配慮を受けつつも、一人の人間としての尊厳が尊重され、地域社会の一員として暮らしていくことがしようがい児者にとつての自立と考えています。今回、「子育て支援」と「心身しようがい者の地域生活支援」を目的に八女地区におけるシステムづくりについて考えます。

●日時=5月18日(日)13時受付開始、13時30分講演開始

- 場所=黒木総合支所大会議室
- 講師=かねはら小児科(下関市) 金原洋治院長
- 問い合わせ=八女地区しようがい者療育拠点設立実行委員会 西村さん (☎080・5247・1361)

## 高齢化を迎えるこれからの暮らしと介護 (公開講座)

高齢化が進む現在、これからの介護と私たちの暮らしの問題について、介護事業者と介護福祉専門家の代表がシンポジウム方式で語り合います。地域で必要な介護等の情報を皆さんと一緒に考えてみませんか。事前申込不要・入場無料。

- 日時=5月27日(火)18時30分～20時30分(18時から入場可)
- 会場=おりなす八女ハーモニホール
- 問い合わせ=特別養護老人ホーム八女の里 (☎22・2200)



## 八女日本語教室「よーら話そう」ボランティア

日本人と結婚して、八女近郊に住んでいる外国人に日本語を教えるボランティアスタッフ

フを募集します。毎週木曜日9時30分～12時30分までおりなす八女研修棟で活動できる人。教室活動の中で日本語指導研修を行います。

- 問い合わせ=久保田さん (☎080・2736・3060)

## 古川小言語通級指導教室「ことばの教室」通級児童

筑後市教育委員会では、古川小学校に設置している言語通級指導教室「ことばの教室」の通級児童を募集します。ことばの教室は、ことばを話すときに正しく発音できない音がある、はつきりしない話し方をする、ことばが足りず意味が伝わらない、ことばがつかえてしまうなどの悩みを持つお子さんを対象とした教室です。

また、聞こえの問題がことばの遅れや発音不明瞭の原因になっていることもあります。ことばの教室では、聞こえやことばからくる困難さを少しでも解消・軽減し、のびのびと成長できるよう援助していきます。お子さんのことばのことで気がかりなことがあれば、お気軽にご相談ください。

- 対象=平成26年度に小学校の通常学級に在籍している児童
- 内容=▽隔週1回(または週

## SOUTHクラブ総会案内

- 日時=5月10日(土)10時～
- 会場=総合体育館柔・剣道場
- 問い合わせ=総合体育館内 SOUTHクラブ (☎24・1340)

## 6/2(月) 自動車税はまでに納めましょう

4月1日現在自動車を所有している人に対し、毎年5月初めに自動車税の納税通知書を送付しています。自動車税は6月2日(月)までに納めましょう。納付場所は県税事務所や金融機関のほかに、コンビニエンスストアを利用すると、土日・夜間も納めることができます。納税通知書が届かないなどの問い合わせは久留米県税事務所 (☎0942・30・1078) へ

1回)、90分程度決められた日時にことばの教室で指導を受けます。保護者の付き添い(送迎)が必要です。

▽二対一の個別指導が基本ですが、必要に応じてグループ指導も行います。

▽指導を希望される人については、面談のうえ決定します。

- 参加費=無料
- 申込期限=5月15日(木)
- 問い合わせ=古川小学校教室直通 (☎0942・53・8740)

## 肢体不自由児の海と山のキャンプ

●申し込み=筑後市教育委員会 (☎0942・657038)

参加無料。希望者は5月7日(水)から5月23日(金)までに福祉課 (☎23・1335) へ申

し込んでください。

## 【進行性筋萎縮症児のキャンプ】

- 対象=県内の進行性筋萎縮症児および保護者、定員30人
- 期間=7月26日(土)～27日(日)
- 場所=国民宿舎ひびき(宗像市鐘崎79-6)

## 【海のキャンプ】

- 対象=県内の小学3年から中学3年の在宅の肢体不自由児、定員50人
- 期間=8月10日(日)～12日(火)
- 場所=福岡県立少年自然の家「玄海の家」(宗像市神湊)

## 【山のキャンプ】

- 対象=海のキャンプと同じ、定員30人
- 期間=8月25日(月)～27日(水)
- 会場=やすらぎ荘(朝倉郡筑前町大字三箇山)

※海・山のキャンプは高校生で

# 軽自動車税について のお知らせ

- 問い合わせ＝本庁税務課 (☎23・1112)
- 黒木総合支所市民生活福祉課 (☎42・1113)
- 立花支所市民生活福祉課 (☎23・4932)
- 上陽支所市民生活福祉課 (☎54・2218)
- 矢部支所市民生活福祉課 (☎47・3111)
- 星野支所市民生活福祉課 (☎52・3113)

## 軽自動車税のコンビニエンスストアでの納付が可能になりました

軽自動車税の納税通知書を、4月1日現在所有登録している人に対し、5月中旬までに送付します。軽自動車税の納付期限は6月2日(月)です。本年度よりコンビニエンスストアでも納付ができるようになりました。ただし、納期限を過ぎた場合はコンビニエンスストアでの納付はできませんので、お近くの金融機関にて納付ください。

## 軽自動車税の減免について

軽自動車税には1台に限り減額免除の制度があります。次の事項に該当する人は、軽自動車税通知書が届いてから5月26日(月)までに申請してください。ただし、すでに普通自動車税(県税)の減額免除を受けている人は除きます。また、障害の級により対象とならないこともあります。なお、昨年までに申請をしてその内容に変更のない人は継続して減額免除になりますが、所有者・車体等に変更があった場合は新たに申請が必要になります。

- 対象＝①身体障害者手帳・療育手帳・保健福祉手帳・戦傷病者手帳をお持ちで、一定の要件を満たす人
- ②「①」の人と同一世帯の人
- ③身体しょうがい者等(身体しょうがい者等のみで構成する世帯に限る。ただし、常時介護者の証明があればこのかぎりではない)を常に介護する人
- 対象となる車＝身体しょうがい者、知的しょうがい者、精神しょうがい者、戦傷病者の所有する車(同一世帯者の所有する車も含む)
- 申請の時に持参する物＝
- 【①の場合】身体障害者手帳・療育手帳・保健福祉手帳・戦傷病者手帳のいずれか／印鑑／軽自動車税の納税通知書／運転免許証／車検証
- 【②③の場合】証明書等が必要になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

も状況により参加可能な場合があります。

●問い合わせ＝県肢体不自由児協会(☎092・584・5723)

平成26年度福岡県海外戦没者慰霊巡拝団員

### 【中国東北部】

- 予定時期＝7月下旬7日間
- 申込期限＝5月30日(金)
- 定員＝15人

### 【フィリピン南部】

- 予定時期＝11月中旬7日間
- 申込期限＝9月25日(木)
- 定員＝15人

※参加資格等の詳細については問い合わせください。

●申込・問い合わせ＝福岡県遣族連合会(☎092・761・0012)

農業にチャレンジ(野菜・果樹)新規就農相談会

新たに農業を始める人・検討中の人を対象に開催します。

- 日時＝5月18日(日)9時～
- 場所＝JAふくおか八女本店別館会議室(福島中学校グラウンド南側)
- 内容＝▽研修から就農定着までの流れ▽青年就農給付金制度について▽作物別経営収支シミュレーション▽現地視察(希望者のみ)

●参加申し込み＝5月8日(木)

までにJAふくおか八女農業振興課(担当・松尾)まで連絡ください(☎23・1378)

## 就業支援

母子・父子家庭等就業支援講習会

母子家庭の母・父・寡婦で、求職あるいは転職を希望している人。講習会修了後、アンケートに協力していただける人を対象に講習会を行います。

### 【パソコン中級(夜間)講習会】

- 内容＝平日(18時～21時※全36時間)。パソコンの基礎知識がある人を対象に、パワーポイントを取り入れながらスキ

ルアップを図り就労に結びつける。

●期日＝6月5日～6月25日

- のあいの平日・夜間12日間
- 場所＝春日クロアプラザ
- 定員＝20人、託児事前予約
- 受講料＝無料(テキスト代として1000円は自己負担)
- 申込締切＝5月20日(火)必着
- 申込＝県母子家庭等就業・自立支援センター(☎092・584・3931 ☎092・584・3923)
- ※申込書は子育て支援課にも準備(☎23・1351)、県母子寡婦福祉連合会ホームページからもダウンロードできます。

## 大牟田高等技術専門校

雇用保険受給資格者または、ハローワークから受講推薦を受けることができ、訓練後関係職種へ就職を希望する人対象。受講料無料、教科書代等別途必要。

- 訓練コース(定員)＝
- ▽販売ビジネス科(20人)
- ▽医療事務科①(20人)
- 訓練期間＝7月1日(火)～9月30日(火)
- 募集締切＝5月30日(金)
- 申し込み＝ハローワーク八女(☎23・6188)
- 問い合わせ＝同校(☎0944・54・0320)



## 筑後市

### 【第27回緋の里巡り in 筑後】

- 日時= 5/17(土)~18(日)、9:00~17:00
- 場所=熊野区公民館
- 問=筑後市観光協会  
(☎0942・53・4229)

## 柳川市

### 【沖端水天宮祭】

- 日時= 5/3(祝)~5(祝)
- 場所=沖端水天宮周辺
- 問=柳川市観光案内所  
(☎0944・74・0891)

## 大川市

### 【えつ観光川開き】

- 日時= 5/1(木)10:30~13:20
- 場所=若津港
- 問=大川観光協会  
(☎0944・87・0923)

## みやま市

### 【鯉・恋・来】

- 日時= 5/5(祝)10:00~16:00
- 場所=高田濃施山公園
- 問=みやま市社会福祉協議会  
(☎0944・22・5000)

## 交通事故無料相談



予約不要、直接会場へお越しください。相談内容に関する資料があればお持ちください。

- 日時=5月17日(土)10時~16時
- 場所=サンライフ久留米(久留米市諏訪野町2363-9)
- 相談内容=示談書・損害賠償請求書等の作成、保険請求手続き等
- 問い合わせ=県行政書士会  
(☎092・641・2501)

## 医療事故電話相談110番

ご自身や家族の医療に関して事故ではなかったかとの疑問をお持ちの人、弁護士に相談してみませんか。現在、事故の経験を貴重な資源として、検証し、将来の医療をより安全

なものにしようとする取り組みが始まりかけています。あなたの声も、医療を改善する一歩になるかもしれません。電話相談では事案の概要のみ伺い、詳細は後日無料の面談相談を設定します。九州・山口医療問題研究会福岡県弁護士主催。相談無料。

- 日時=5月17日(土)10時~15時
- 相談電話=0942・36・2078

## 日曜街かど労働相談会

賃金未払い、解雇、職場のパワハラなど働く上での問題や悩み、疑問にお答えします。相談無料、予約不要、秘密厳守。

- 日時=5月18日(日)10時~18時
- 会場=西鉄久留米駅2階エマックス・クルメ前
- 内容=個別相談ブースでの面接相談
- 問い合わせ=福岡県筑後労働者支援事務所(☎0942・30・1034)

## 空き家トラブル電話相談

空き地・空き家に関するトラブル(相続・賃貸借、高齢者不在者の財産管理等に関する相談)に応じます。県青年司法書士協議会主催。

- 日時=5月18日(日)10時~16時
- 電話相談=092・724・9505

## 不動産に関する何でも相談会

不動産や空き家の利活用等、お気軽にご相談ください。

- 日時=5月28日(水)14時~16時
- 場所=おりなす八女第5研修室
- 問い合わせ=八女不動産協

## 市川猿之助特別舞踊公演

八女の地で歌舞伎俳優、市川猿之助・市川笑也の舞踊と語りを楽しむことができる素敵のひとつです。

- 日時=7月17日(木)
- 【昼の部】13時開演
- 【夜の部】17時開演
- 会場=おりなす八女ハーモニーホール
- 出演=市川猿之助、市川笑也
- 演目=吉原雀(素踊り)、座談、吉野山
- 入場料=S席7,000円、A席5,000円(全席指定・未就学児入場不可)
- チケットの販売=5月24日(土)からおりなす八女で一般発売
- 問い合わせ=八女・伝統芸能を楽しむ会事務局(☎080・2777・5765)※11時~17時

## 小・中学校の体育施設利用

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は必ず「利用者の会」(事前登録必要)に参加してください。

- 6月利用者の会=5月24日(土)14時15分~(八幡小、福島中)
- 時間・学校名=▽13時30分~(福島小、長峰小、福島中)
- 時間・学校名=▽13時30分~(福島小、長峰小、福島中)
- 時間・学校名=▽13時30分~(福島小、長峰小、福島中)

## 感電事故防止のお願い

このいぼりの季節ですが、感電事故防止のため、電線付近でのこのいぼりの掲揚や魚つりは絶対に行わないようお願いいたします。万一このいぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、九州電力まで連絡をお願いします。

- 連絡先=九州電力(株)八女営業所(☎0120・986・210)※通話料無料

労働力調査に協力ください  
総務省と福岡県では、毎月、労働力調査を実施しています。

# 相談はお気軽にどうぞ

## 無料法律相談 予約

- 5月15日(木)※ 5/7予約開始、6月5日(木)※ 5/26予約開始／相談 13:00～16:00／予約・法務局八女支局 ☎23・2603
- 5月9日(金) 13:30～16:00／社会福祉会館 ※予約 ☎23・0294
- 5月16日(金) 13:30～16:00／ふじの里(黒木) ※予約 ☎42・2131
- 5月23日(金) 13:30～16:00／地域福祉センター(上陽) ※予約 ☎54・3003
- 5月16日(金) 10:00～12:00／八女商工会議所※予約 ☎22・5161

## 男女共同参画推進支援委員相談 予約

- 5月8日(木)13:30～16:30※予約 男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

## 女性相談

- 5月20日(火)9:30～11:30／働く婦人の家(立花)

## 障害者等相談支援センターリーベル出張相談

- 5月20日(火)10:00～11:00／黒木総合支所
- 5月16日(金)13:00～14:00／星野支所 問い合わせ＝リーベル ☎22・2610

## なんでも人権相談(法務局 ☎23・2603)

- 5月2日(金)13:00～16:00／社会福祉会館

## 行政相談(総務課 ☎23・1111)

- 5月1日(木)13:30～16:00／社会福祉会館
- 5月7日(水)・21日(水)9:30～12:00／ふじの里(黒木)
- 5月13日(火)13:30～16:00／地域福祉センター(上陽)
- 5月12日(月)13:30～16:00／立花市民センター2階

## 司法書士相談(社協 ☎23・0294)

- 5月9日(金)13:00～16:00／ふじの里(黒木)
- 5月16日(金)13:00～16:00／社会福祉会館

## 心配ごと相談(社協 ☎23・0294)

- 5月7日(水)、21日(水)13:00～16:00／社会福祉会館
- 5月7日(水)、21日(水)9:30～12:00／ふじの里(黒木)
- 5月14日(水)、28日(水)13:00～16:00／地域福祉センター(上陽)
- 5月14日(水)、28日(水)9:30～12:00／かがやき(立花)

## 税務相談会

- 5月12日(月)10:00～15:00/商工会議所

## 経営支援相談会 予約

- 5月19日(月)13:30～16:30／商工会議所 ※予約 ☎22・5161

## 補聴器の修理と相談(福祉課 ☎23・1335)

- 5月20日(火)13:00～14:30／八女市役所207会議室
- 5月8日(木)9:00～10:00／地域福祉センター(上陽)
- 5月9日(金)・20日(火)10:00～12:00／ふじの里(黒木)
- 5月20日(火)10:00～12:00／かがやき(立花)
- 5月22日(木)10:00～12:00／星野支所

## 家庭児童相談室 予約

- 平日9:30～16:00／市役所内 ※予約(☎23・1448)

## こころの健康相談 予約

- 毎週月曜日14:30～16:00／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2176

## エイズ検査 予約 とエイズ電話相談

- 毎週月曜14:00～15:00／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2812

## 弁護士多重債務相談 予約

- 毎週火曜13:30～16:00／社会福祉会館 ※予約 ☎0942・30・0144

## 消費生活相談(来訪または電話相談)

- 月～金曜8:30～16:30／八女市役

## 所消費生活相談窓口 ☎23・1183

- 毎週水曜9:00～16:00／黒木総合支所第3相談室 ☎42・1111

## 消費生活無料法律相談 予約

- 5月20日(火)13:00～16:00/八女市役所消費生活相談窓口 ※予約 ☎23・1183

## 電話相談

## 教育相談

- 平日9:00～17:00／八女市教育委員会 ☎0120・784・110

## 教育相談 予約

- 無休・24時間受付／南筑後教育事務所 ※予約 ☎0942・52・4949

## 交通事故相談

- 平日9:15～17:00／日本損害保険協会そんぼADRセンターナビダイヤル(☎0570・022808)

## 犯罪被害者相談電話

- 平日9:00～17:45／県警察本部(☎092・632・7830)

## 難病ホットライン

- 平日8:30～17:15／南筑後保健福祉環境事務所(☎0944・72・2610)

## 多重債務相談

- 平日9:00～12:00、13:00～17:00／福岡財務支局 ☎092・411・7291

## クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日18:00～20:00／福岡県青年司法書士協議会(☎092・724・9505)

## 高齢者総合相談窓口(平日8:30～17:15)

### 【地域包括支援センター】

- 八女市地域包括(本所内) ☎23・1203
- 八女市東部地域包括(黒木総合支所内) ☎42・1119

### 【高齢者相談センター】

- 社会福祉協議会(☎23・0294)
- 上陽支所(☎54・3629)
- 黒木支所(☎42・2131)
- 立花支所(☎37・0036)
- 矢部支所(☎47・3123)
- 星野支所(☎52・3165)

## 5月に納めるもの

- 固定資産税(第1期)
- 軽自動車税(全期)
- 住宅家賃
- 保育料

## 納期限・口座振替日は6月2日(月)

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が加算されることとなります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

## ▼人口と世帯(3月31日現在)

人口	67,528	(-367)
男	31,769	(-168)
女	35,759	(-199)
世帯数	24,213	(-75)
※( )内は前月比		

## ▼3月の異動

出生	31人	転出	628人
転入	311人	死亡	81人

## ▼3月の火災・救急の状況

火災出火件数	5件	(8件)
救急出動件数	295件	(534件)
救急搬送人数	280人	(793人)

## ▼3月の交通事故の状況

人身事故発生件数	56件	(159件)
傷者	77人	(224人)
死者	1人	(3人)
※( )内は1月からの累計		

# おたんじょうびおめでとう



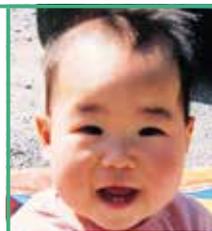
せりな  
**中嶋 芹凧ちゃん**  
H25年5月2日生(本村)

せりちゃんハッピー♡  
これから笑顔のすてきなセ  
リちゃんですネ!



なみな  
**平島 七海ちゃん**  
H25年5月2日生(山崎)

七海ちゃんお誕生日おめでと  
う♡これからますます元気  
に育つてね♡



あゆり  
**田中 愛由梨ちゃん**  
H25年5月4日生(室岡)

お誕生日おめでとう。  
いつも元気なあゆりん。大好  
きなじかに仲良くね。



はな  
**真鍋 芭奈ちゃん**  
H25年5月4日生(祈禱院)

芭奈ちゃん お誕生日おめで  
とぅ! 笑顔で元気に育つてね♡



なな  
**北島 菜名ちゃん**  
H25年5月7日生(本町)

誕生日おめでとう!  
これから元気に育つてね♡



ゆうし  
**久保田 優志ちゃん**  
H25年5月8日生(鶏池)

祝1歳☆  
いつも笑顔の優志くん! 元氣  
に育つてね♡



みさき  
**西村 咲夢ちゃん**  
H25年5月8日生(北山)

咲夢ちゃんおめでとう。  
いつもかわいい笑顔でありが  
と。大好き♡



ゆりな  
**浦 優里菜ちゃん**  
H25年5月20日生(新庄)

☆祝満1才☆ゆりなの笑顔に  
癒やされてるよ。元気にすく  
すく育つてね。



じゅんしん  
**東 洵臣ちゃん**  
H25年5月30日生(上北本分)

たくさんの人から一杯の愛情  
をもらい元気に育つてます。  
感謝感謝!!

満1歳のお子さまの写真を募集しています(ただし、市内に住民登録があるか実際に住んでいる人に限る)。氏名・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。  
●申し込み=市長公室秘書広報係(☎23・1110)



地域の中学生も甘茶をいただいていた

## 亀甲で甘茶まつり

お釈迦様の誕生を祝う釈迦堂甘茶まつりが4月8日(火)亀甲の釈迦堂で行われました。この釈迦堂は220年ほど前に再建され、地域住民が大切に受け継いできました。

毎年この日にふるまわれる甘茶は、地域の皆さんが育てている甘茶の木から摘み取った葉を、老人会の皆さんが丹精込めて作り上げたもの。参拝客はおまんじゅうの接待を受けた後、甘茶をいただいていた。区長の江崎清隆さんと隣組長の太塚武義さんは「毎年200人くらいお参りがあります。世帯数も減りお世話は大変ですが、皆さんに喜んでもらえて何よりです」と話していました。

## 茶のくに観光案内所のおすすめスポット

新緑を楽しめる季節、ぜひ一度訪れてほしい「ふるさとわらべ館」を紹介いたします。上陽町下横山標高3355mのおぼろ大橋のそばにある「ふるさとわらべ館」は、天気の良い日には雲仙普賢岳も見える緑豊かな自然の中にたたずんでいます。楽しく創造、体験、発見ができてお子さまと過ごすには格好の場所。また、オルガンや木の机などが置かれた昔を再現した懐かしい教室もあります。

5月のプログラムのテーマ「新緑のかおり」を楽しんでもらう釜炒り茶の実演のほか、地元イチゴ農家から仕入れた「あまおう」を使ったイチゴゼイクづくりは大人気のイベントです。また箱型万華鏡づくり・草スキー・ラキューこま回しチャレンジ・光る泥団子づくり・カプラーアートなどの体験メニューも盛りだくさん。特にカプラーの出張講座は学童保育所、子供会、学校のふれあい活動などで利用される人気の体験です。また、紙飛行機教室でつくる紙コプターは高さ70mのおぼろ大橋から飛ばし、風に乗るともよく飛び感動的です。夏は避暑地ともいえるこの場所です。ウオータースライダーの川遊びや横の田んぼで「泥リンピック」はいかがでしょう? また『子どもが主役 おとなは童心』の言葉がびったり。お昼にはレストランで「干し苳のてんぷらそば」もお薦めです。ぜひご家族でお出掛けください。

～ あたらしい郷土づくり ～  
ふるさとの恵みを生かし  
安心して心ゆたかに暮らせる  
交流都市 八女

■編集・発行 八女市役所市長公室秘書広報係  
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地  
TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186  
■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>  
■E-mail: [mail@city.yame.fukuoka.jp](mailto:mail@city.yame.fukuoka.jp)  
※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています



## ふるさとわらべ館 in 上陽町



カプラー製作やラキューに夢中の今春閉校した木屋小学校の学童の皆さん♡

八女市イメージキャラクターみどりちゃん

編集後記  
▼広報担当は、異動も何もなく今年も同じ体制です。広い八女市、まだまだ知られていないようなことを取りあげていければと思っています。今年度もよろしくお祈りします(M・M)  
▼毎年多くの観光客が訪れる黒木の大藤。市民ミュージカル「良成親王と姫御前」を観た人は例年よりさらに香り高く美しく感じられるのではないのでしょうか。南北朝を今に伝える藤に感謝しつつ、私も600年前に思いを馳せたいと思います(K・S)

FM YAME 80.1MHz NOW ON AIR!

FM八女制作番組 「がまだすワイド801」  
毎週月曜～金曜 12:30～15:00 生放送!  
※20:30～22:30まで毎日再放送しています。

